

# マンボウ科魚類調査項目

記録者

緯度経度がわかれればそれも

採集方法

定置網など

採集場所

鰐が短いとか奇形とか

気付いたこと

該当するものを○で囲んでください

種 マンボウ・ヤリマンボウ・クサビフグ

採集時の水温 °C

メジャーか何か後で長さがわかるものを写真に入れて下さい

下の絵のように頭を左にして写真撮って下さい  
・全体写真 全体が撮れない時はいくつかパートに分けて

- 丸ごと冷凍できない場合(できる場合は丸ごと冷凍保存でお願いします)



小さい場合はg単位で

体重 kg

筋肉がいいが皮でも組織ならどこでもOK 大きさは10円玉くらいで十分

・肉片保存 → 冷凍 または 100%アルコール → 遺伝解析に用います

・雄雌(生殖腺)確認 → 生殖腺重量を計量 → 冷凍または10%ホルマリン保存

♀丸い1つの袋 ♂たらこ状2つ



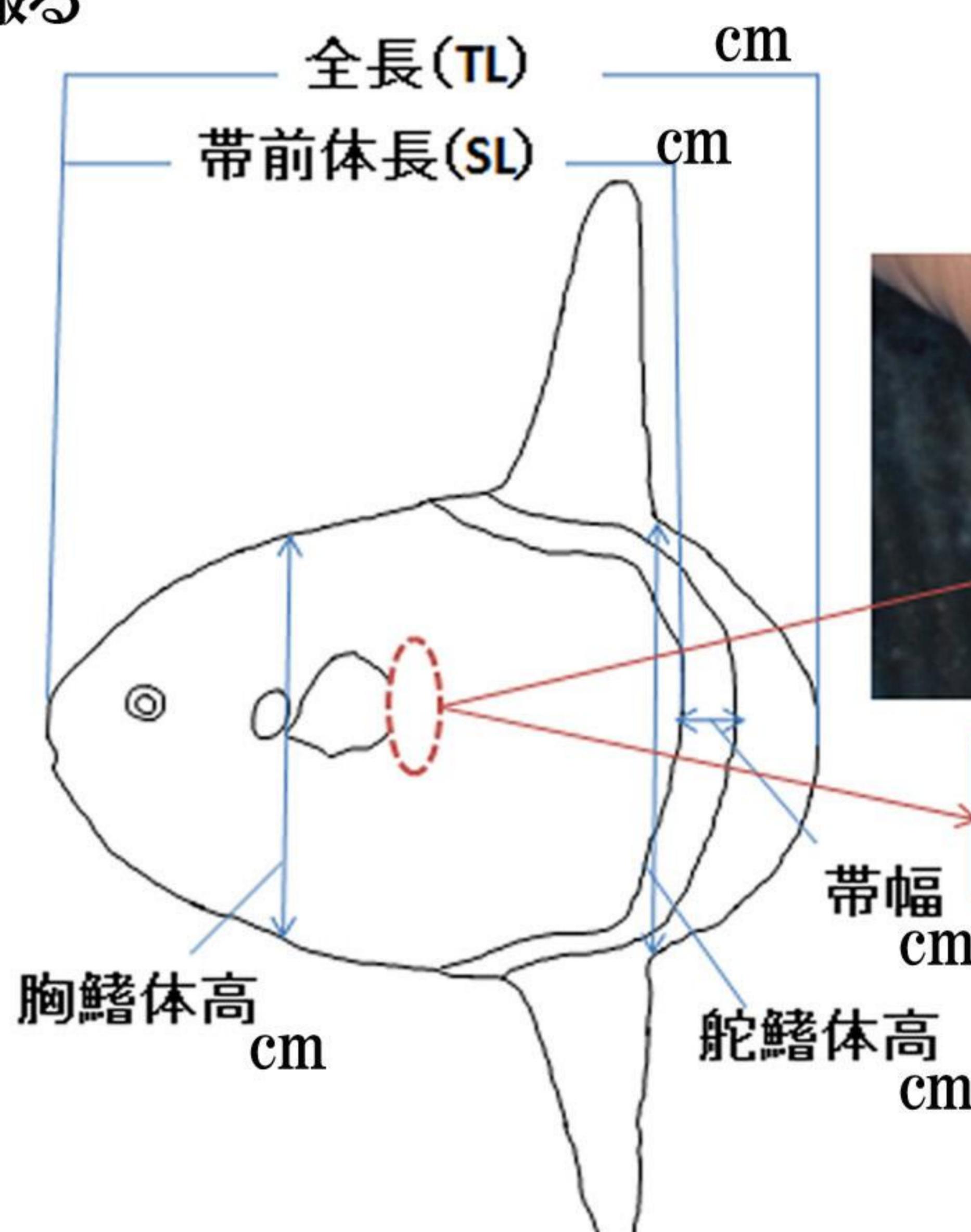
生殖腺写真撮る

g

(保存は2m以上の場合でいい)

成熾度調査に用います

cm



・胸鰭直後の皮(鱗)採取  
乾燥保存でシワシワになってもOK

※クサビフグは雌雄ともたらこ状らしい?です

・計測6カ所+鱗採取 →

※1個体ずつ別々にデータを取って下さい。

データは取れる範囲で結構です。

計測や計量は小数点第一位まで取って下さい。

<さらにやる気のある方は…>

・肝臓重量 kg

・消化管内容物 →

よくわからない場合は長さがわかるものと一緒に写真を撮っておけば便利です

・マンボウの仔稚魚



1.42mm TL 5mm TL ca.59mm TL

Martin and Drewry (1978)より

マグロ、シイラ、カジキなど大型回遊魚の胃内容物から出てくることがあるので要注意です！！

何か情報がありましたら(特に20cm以下・2m以上のマンボウ、ヤリマンボウ、クサビフグ)、

連絡を下さると助かります！！